

4月1日から市役所の窓口が変わります

こども家庭センターが新設

問こども家庭センター (☎ 97・9077)
榛原下井足 105-1

母子保健「たまひよ」	伴走型相談支援、妊娠の届出、母子保健教室、乳幼児健診 等
子育て支援「すくすく」	プレイルーム開放、育児相談、駅前託児「ぼかぼか」、サークル支援、親子教室の開催、ファミリー・サポート・センター 等
家庭児童相談「すまいる」	子ども・家庭の相談支援、児童虐待や養育等の相談支援、要保護児童対策協議会、ヤングケアラー対策 等

健幸プラザに健康増進課が移転

問健幸プラザ (☎ 82・2100)
榛原下井足 49 番地の 1 棟 棟原サンクシティ 2 階

こども家庭センターの新設に伴い、健康増進課の母子保健はこども家庭センターへ移転します。

健康増進課は健幸プラザに移転し、予防接種(こども・高齢者)、健幸ポイントの参加賞交換、各種検(健)診申し込み、不妊治療助成金等の手続きを実施します。

生涯学習課に国民スポーツ大会準備室を設置

令和 13 年度に奈良県で開催予定の国民スポーツ大会に向けた準備のため、生涯学習課内に準備室を設置しました。
問生涯学習課 (☎ 82・3975 / IP ☎ 88・9364)

～行政サービスの質と財政運営の将来を見据えた量の改革の実践～

第 5 次宇陀市行政改革大綱を策定しました

ID 0022299



▲金剛市長に答申書を提出された行政改革推進懇話会の鶴谷会長(中央)と杉本副会長(右)

問行政経営課 (☎ 82・3632 / IP ☎ 88・9084)

市では、令和 8 年度から令和 12 年度までの 5 年を推進期間とした第 5 次宇陀市行政改革大綱を策定しました。

第 5 次宇陀市行政改革大綱の基本事項

1 基本理念

行政サービスの質と財政運営の将来を見据えた量の改革の実践

2 基本方針

【行政運営面】

1. 急激な時代の変化に適応できる行政運営の展開
人口減少、少子高齢化及び物価高騰による影響など社会情勢が大きく変化する中、サービスの質を維持するため市民の利便性と職員の事務効率の向上に向けた取り組みを活性化させ、時代の変化に適した持続可能な行政運営を推進します。

【財政運営面】

2. 選択と集中による規律ある財政運営の確立
安定的な財政運営のため、選択と集中による事業運営の見直しに取り組み、財政的な自立を目指し健全化を図ります。

3 重点取組項目

【行政運営面】

- (1) 多様なニーズに適した自治体 DX の活用
- (2) 行政と地域が連携し協働することで支えるまちづくり
- (3) 生産性向上に向けた働き方改革

【財政運営面】

- (1) 実態に即した堅実な財政運営の実現
- (2) 積極的な歳入の確保による財源の創出
- (3) 民間活力とファシリティマネジメントの推進

行政改革とは

現在の行政運営を見直し、行政サービスの利便性の向上、事務の効率化、財政の健全化(経費の削減や歳入の確保)などを通じて、時代に即した効率的で質の高い行政サービスを提供し続けるための取り組みです。

第 5 次宇陀市行政改革大綱

策定に際しては、行政内部の各部署との横断的な協議を経たのち、市民の方々で構成される宇陀市行政改革推進懇話会に諮問し、慎重審議を踏まえて、2月20日(金)に答申を受け策定しました。

今回の大綱では、第4次宇陀市行政改革大綱の取り組みを継承するとともに、推進に遅れが生じた部分の見直しと新規取り組みの追加による刷新を図り、災害等の不測の事態に備える財政調整基金の残高を回復させ、時代の流れに適した柔軟な行財政運営を確立することで、行政サービスの質の向上と未来へ負担を先送りしないことを目指し、不断の行政改革を推進します。

第 5 次宇陀市行政改革大綱実施計画書

今回の実施計画書は、大綱に掲げる基本理念に基づき、山積する行政課題の解決に向けて的確に対応することができる持続可能な行財政運営の確立を目指して策定しました。

今後の宇陀市の財政状況は、まだまだ厳しいことが予想されますので、行政改革の実施にあたっては、適宜取組の進捗状況を十分に検証し、必要に応じて実効性の高い内容に修正することで、改革の速度を遅らせることなく成果を挙げられるように取り組んでまいります。

市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

第 5 次宇陀市行政改革大綱及び実施計画書は、市ホームページでご覧になれます。



叙勲受章おめでとうございます

旭日単光章



高橋 重明さん
(元宇陀市議)

問秘書広報情報課 (☎ 82・3912 / IP ☎ 88・9083)
高橋さん(榛原天満台)は、平成11年の榛原町議会議員から、15年という長きにわたり議会議員として、宇陀市の行政に携わり、住民の生活環境の整備や教育、福祉の向上に尽力され、市の発展に貢献されました。
現在もこれまでの経験を生かし、地元の方からの相談や自治会・老人会での活動など、引き続き地域のために活動されています。

チエンソー整備および

間伐講習会

宇陀市森林組合および付近の山林で、宇陀林業振興協議会による「枝打ち・間伐講習会」が開催され、約50人が参加されました。
午前の整備講習会では、刃の目立てや点検方法などの講習を受けました。その後、持参したチエンソーの点検やヤスリを使って刃の手入れを行いました。
午後の間伐講習会では、間伐が必要な木の見分け方や、林業で使えるロープの結び方について学習しました。また、森林組合職員による間伐の実演があり、大木が倒れる瞬間の震動はとて無事に講習会が終わり、「大変実用



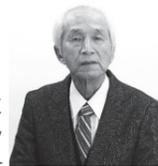
問農林課 (☎ 82・3679 / IP ☎ 88・9090)
的なことを学ぶことができた」と参加者は満足されていました。

奈良県100年企業顕彰

受彰おめでとうございます

問 商工業課
TEL 5874 / IP 88・9075

令和7年12月17日（水）、奈良県庁において、奈良県100年企業顕彰式が行われました。この奈良県100年企業顕彰は、幾多の困難や時代の変化を乗り越え、長年にわたり企業活動を行い、奈良県経済の振興や発展に貢献した県内企業を顕彰するもので、市内から次の4企業が受彰されました。



代表取締役会長
池田 宗義氏

【株式会社池田工業社】 明治35年（1902）創業 ※創業123年
・創業から現在まで
明治35年（1902）に農具を扱う商いとして創業。自転車用耐風灯（商品名：ニコニコランプ）や餅焼き網などの家庭用品、金網製の蛍かごを製造し、全国に販売。その後は、樹脂製の虫かごや虫捕り網などのメーカーとして、ホームセンターをはじめとする量販店への販路開拓に傾注し、市場やお得意先のニーズに応えながら、現在の玩具メーカーへと変容されました。現在も、子どもだけでなく、より多くの方々に喜んでいただける商品づくりに挑戦し続けておられます。

・受彰のコメント
これまで事業を支えてくださった多くの従業員をはじめ、地域の皆様に心より感謝申し上げます。これからも、世界中の方々に笑顔と感動をお届けできる企業を目指し、精進してまいります。



代表取締役
黒川 伸一氏

【株式会社黒川本家】 元和元年（1615）創業 ※創業410年
・創業から現在まで
江戸初期の元和元年（1615）、京都にて吉野より葛根を取り寄せて葛粉を作られたのが始まりとされています。その後、大和国松山藩（現在の奈良県宇陀市大宇陀）に移り住み、本格的に本葛作りを始められました。葛作りに恵まれた自然環境のもとでつくり出す本葛粉は大和松山藩主であった織田伊豆守長頼から「当代随一」と評されました。創業以来ほとんど変わらない伝統の製法で、純良・高品質な「本物の味」を今も守り続けられています。

・受彰のコメント
創業以来、地域の皆様や伝統製法を受け継いだ地元の従業員に支えられて今日に至っております。今後も、葛を通じて宇陀の魅力を発信できるように努力していきたいと思っております。



代表取締役
藤岡 繁壽氏

【株式会社藤岡勇吉本店】 明治16年（1883）創業 ※創業142年
・創業から現在まで
嘉永7年（1854）、藤岡治右衛門翁氏が前身である藤岡商店を設立し、明治16年（1883）に初代藤岡勇吉氏が天然繊維の製造・卸売業を創業。激動の時代の中幾多の困難を乗り越え、受け継がれた「心」と「技」を守りつつ時代に沿った「技術開発」と「ものづくり」に真摯に取り組んでこられました。地域の皆様、取引先各社、従業員に支えられ、多種多様なお客様のニーズに応えた商品を届けられています。

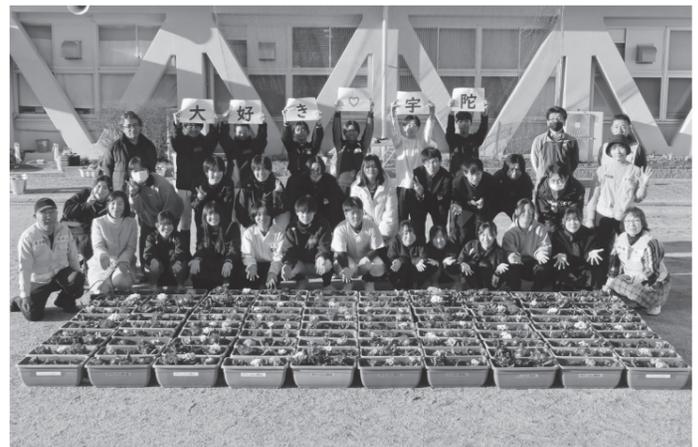
・受彰のコメント
今日までご高配賜りました皆様に深謝申し上げ「200年企業」を目指して精進して参りますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。



代表取締役
森野 藤助氏

【株式会社森野吉野葛本舗】 16世紀半ば創業 ※創業470年余り
・創業から現在まで
創業以来、吉野に始まり今は宇陀のゆたかな風土に支えられ、吉野葛づくりに取り組まれてきました。伝統を単なる継承とせず、時代に応じて磨き続けることで「本物」の価値を守ってこられました。先人の知恵と自然の恵みが詰まった「吉野本葛」。その可能性を広げながら、これからも末永く重宝される製品を届け、この地域の誇りとなるように、これからも吉野葛づくりを続けていければ幸いです。

・受彰のコメント
受彰を励みに、宇陀の風土が育む伝統を磨き、本物の吉野葛を次世代へとつないでいく決意です。



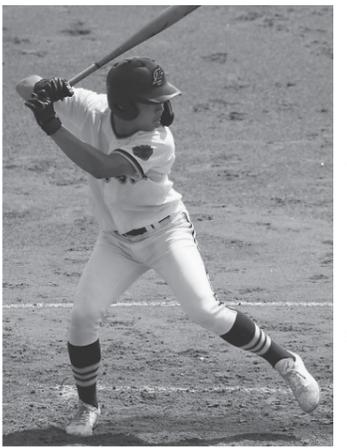
花いっぱい運動

暖かな日差しの中、今年も大宇陀青少年健全育成協議会が中心となって「花いっぱい運動」を行いました。花植え作業は、プランターにジュリアンを3苗ずつ植え、大宇陀地域の5つの施設①宇陀高等学校（大宇陀学舎）②大宇陀中学校③大宇陀小学校④大宇陀こども園⑤大宇陀グループホームラガールに20個ずつ配りました。この運動を通して家庭・学校・地域が連携し、未来を担う子どもたちの健全育成に寄与できたらと考えています。

第98回 選抜高等学校野球大会 出場

問 生涯学習課
TEL 3075 / IP 88・9364

市内出身の山京佑くん（高校2年生）が所属する山口県の高川学園高等学校野球部の第98回選抜高等学校野球大会出場が決定しました。以前、お兄さんも高川学園から甲子園に出場しており、「兄弟揃って同じ高校から甲子園に出場する」という京佑くんの夢が実現されました。甲子園出場、本当におめでとうございます。今後もご活躍を期待しています。



「昭和百年カラオケ大会」で 天童よしみ受賞!

問 生涯学習課
TEL 3075 / IP 88・9364

市内在住の山功樹くん（中学2年生）が、東京都で開催された「天童よしみ『昭和百年』カラオケ大会」で、見事天童よしみ賞を受賞されました。小学生の時からファンクラブに入るほど天童よしみさんのことが大好きだそうです。また、演歌以外にも、民謡、日本舞踊、三味線なども習っているそうで、今後の幅広い活躍が楽しみです。本当におめでとうござります。



奈良県美術 展覧会で入賞

問 生涯学習課
TEL 3075 / IP 88・9364

令和7年12月11日（木）から21日（日）、奈良県立美術館にて第76回奈良県美術展覧会が開催されました。この展覧会は芸術に対する関心を高め、文化の振興と交流を図ることを趣旨として開催され、市内からは次の方が「彫刻」「書芸」の部で入賞されました。今後もご活躍を期待しています。

【入賞者】（敬称略）

賞名	氏名	部門	作品タイトル
知事賞 ・あなたが選ぶ作品賞*	もみじ家 鯉太郎	彫刻	親子
奈良県教育委員会 教育長賞	森川 幸恵	書芸	花

*あなたが選ぶ作品賞・・・12月11日・12日の来館者の投票により決定

県学校給食献立コンテスト 奈良県教育長 賞受賞

問 学校給食センター TEL 3113

県内の栄養士が、季節感、地産地消、食文化、栄養価、減塩等その時々課題に応じた自慢の献立を提出した中から、季節彩り賞・サンシャイン地産地消費賞・食文化継承賞・減塩アイデア賞・栄養満点で賞の5つの賞を、奈良県学校給食栄養研究会が設定し表彰をしています。

その中で、市給食センターの松生栄養士が考えた献立が食文化継承賞に選ばれ、2月26日（木）の奈良県学校給食栄養研究会で、昨年度に続き「奈良県教育長賞」を受賞しました。献立は、10月24日（金）、市内小中学校と幼稚園の給食に提供されました。



▲給食献立QR

学校部活動の大きな転換期

～「学校教育の一環」から「生涯学習」へ～

生涯学習課 (☎ 82・3975 / IP ☎ 88・9364)

これまでの中学校部活動は、自主的な取り組みを通じて学習意欲の向上や責任感、連帯感、社会性の育成に大きく貢献してきました。しかし現在、部活動を取り巻く環境は深刻な課題に直面しています。

- ① 少子化の影響：生徒数の減少により、単独校でのチーム編成が難しくなり、廃部や休部を余儀なくされるケースが増えています。
- ② 指導体制の課題：教員数の減少により、未経験種目の指導など顧問としての負担が増大しており、今まで通りの運営を維持することが困難になっています。

こうした背景から、奈良県の方針に基づき、**令和8年度より休日の教員による学校部活動は廃止**されることとなりました。



新たな受け皿「宇陀クラブ」

生徒たちが将来にわたって「やりたいこと」を続けられる環境を守るため、市では地域クラブ「宇陀クラブ」を立ち上げ、休日のスポーツ・文化活動の機会を確保する取り組みを進めています。

学校と地域が連携し、自校の枠を超えた多様な選択肢を提供することで、子どもたちの健やかな成長を社会全体で支えていきます。

安心して活動に参加できるよう、以下のガイドラインに沿って運営します。

- 活動日時：休日（土日祝）に週1回3時間、1か月に2～3回程度。
- 活動場所：市内中学校、県立高校、公共施設（総合体育館等）を活用します。

※普段通っている学校以外の場所で活動する場合があります

活動のルール

活動種目

市では令和6年度から段階的に実証事業を進めてきました。令和8年度からは、新規追加の種目を中心に活動を本格化させます。※準備の整った種目から順次、活動を開始します

【継続種目】

陸上競技・剣道・卓球・ウェイトリフティング・自転車競技



【新規追加（令和8年度予定）】

軟式野球・バスケットボール・バレーボール・吹奏楽・ソフトテニス・バドミントン



あなたの力を子どもたちの未来へ (指導者募集)

「宇陀クラブ」では、子どもたちの活動を支援くださる指導者を募集しています。これまでの経験や専門的な技術を活かし、子どもたちのために「技術と想いと時間」を少し分けていただけませんか？

- ・登録方法：「宇陀市指導者登録バンク」より登録をお願いします。
- ・詳細：市ホームページをご覧ください。



○第3回の開催予定
【日時】4月5日(日) 午後1時～
【場所】榛原総合センター

2月28日(土)、榛原総合センターで第2回千年未来塾を開催しました。市出身で米国を拠点に活躍する起業家・藤田浩之さんと市民が「挑戦が続く地域とは何か」をテーマに対話。
宇陀の農業や山林など地域資源の価値や、小さな実験を重ねることの大切さが共有されました。参加者からは運営に関わりたいとの声も上がりました。
なお、千年未来塾は藤田さんのご提案とご厚意により開催しており、藤田さんの帰国に合わせて実施しています。

第2回 千年未来塾開催

問 政策推進課
(☎ 82・3910 / IP ☎ 88・9094)



令和7年度 きのこ栽培技術研修会
奈良県東部農林振興事務所主催のきのこ栽培技術研修会が農林会館で開催され、約40人が参加されました。
午前は、きのこの基礎知識、シイタケ、ナメコ、クリタケの原木栽培の講義と、配付されたほだ木にドリルで一定間隔の穴を開け、ナメコの植菌作業の実習を行いました。
午後からは、別のほだ木にシイタケ、クリタケの植菌作業の実習を行い、無事に研修会は終わりました。「数年後生えてきたきのこを食べるのがとても楽しみです」と満足されていた参加者。きのこ栽培への挑戦は続きます。

問 農林課 (☎ 82・3679 / IP ☎ 88・9090)

令和7年度 きのこ栽培技術研修会

花 色 赤



曲げた両手の指先と手首をつけ、手首を軸にして指先を左右へ開く
つまんだ両手5指の指先をつけ、互いの手を逆方向へひねる
右の人差し指をくちびるにあて右に引く

今年度は、いろいろなお店で使う手話を掲載します。ぜひ覚えてください。今月は「お花屋さん」です。

ピンク 黄色 きれい プレゼント



両手を軽く曲げて、指先と手首をつけ合わせる
直角に開いた右手2指の親指を額につけ、人差し指を左上へ倒す
左手のひらを右手のひらでなでながら、素早く右方へ動かす
左手のひらの上方向きの右手2指を置き、同時に前へ出す

手話への扉

問 介護福祉課 (☎ 82・3675 / IP ☎ 88・9088)

第69回

特集 市政ニュース うだちから 子育て・病院 健幸プラザ お知らせ 掲示板・うだちゃん